セキュリティ・キャンプ 2026 ワークショップ(秋) 開催レポート

セキュリティ・キャンプ修了生等の交流と継続的な学びの機会を提供する「セキュリティ・キャンプ 2026 ワークショップ(秋)」を開催しました。

本ワークショップは、盛況のうちに終了いたしました。ご参加・ご協力を賜りました皆様に、心より御礼申し上げます。

◆開催概要◆

日時: 2026 年 10 月 3 日(土) 10 時~12 時 30 分

場所: 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）文京グリーンコートセンターオフィス 13 階(対面)

主催: 独立行政法人情報処理推進機構

参加者: セキュリティ・キャンプ修了生(年齢・修了年度等を問わず) 計 8 名

講師: 島崎 剛(味の素株式会社)、渡邊 晃大(マツダ株式会社)

両名とも第 8 期中核人材育成プログラム修了者

時刻	全体プログラム
10:00-10:05	オープニング
10:05- 10:20	導入(机上演習内容説明)
10:20-11:15	机上演習実施 ・演習内容「インシデント調査ボードゲーム フォレジスト!」 (中核人材育成プログラム第 8 期生卒業プロジェクト) ・インシデント対応のうちの「フォレンジック調査」をゲーム形式で体験する
11:15- 11:20	休憩
11:20- 11:30	解答・解説、フォローアップ
11:30-12:30	交流会
12:30	閉会

◆開催レポート◆

1. 机上演習(ワークショップ)

中核人材育成プログラムでの卒業プロジェクトであるボードゲームを用いて、仮想企業におけるインシデント対応、特にフォレンジック調査について楽しみつつ学びました。

当日はチームで協力しながら課題に取り組み、ログの確認、従業員へのヒアリング等を通してインシ

デントの原因の解明に努めました。ボードゲーム終了後のフォローアップの時間では、活発な質疑応答が行われ、講師と参加者が意見を交わしました。

2. 交流会

後半では講師と参加者を交え、交流会が行われました。参加者の皆様はお弁当を囲みながら、受講生の時の思い出や近況、興味のある技術、キャリア等、話に花が咲き、思い思いの時間をお過ごしいただきました。

3. 当日の様子



机上演習の様子①



机上演習の様子②



交流会の様子